

令和2年12月1日

大東市教育委員会から保護者の皆様へ

大東市教育委員会  
教育長 水野 達朗

師走となり寒さも増してまいりましたが、保護者の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症対策に多大なるご理解とご協力をいただき深く感謝申し上げます。

本市においては2学期上旬と比べ、児童生徒のPCR検査の陽性反応者が増加傾向にあり、休校措置をとらざるをえない学校もありました。そのような背景もあり、教育委員会としましては新型コロナウイルスのいわゆる「第3波」が訪れたという認識でおります。感染防止対策に十分に気を付けていても、だれもが感染者となることを前提に、保護者の皆様に引き続きお願いしたいことがあります。

- ① 児童生徒または保護者がPCR検査を受検された場合や、濃厚接触者として保健所から連絡を受けた場合は速やかに各学校園にご連絡をしていただく必要があります。

1時間でもはやくご連絡いただくだけで感染拡大を防止できる可能性が高まります。

尚、学校にお電話がつかない場合はコロナウイルス感染症連絡専用メールまでお願いいたします。(k\_covid19@city.daito.lg.jp)

- ② 学校園や教育委員会に陽性反応者の情報等についてお問い合わせをいただいても、保健所から学校園または市教育委員会への情報提供は個人情報保護の観点から内容が限られております。その点を何卒ご理解いただければありがたいです。

- ③ 十分に気を付けていても誰もが感染するとも言われています。陽性反応者や濃厚接触者になった方々へのいじめや、差別による人権侵害は断じて許されるものではありません。SNS等による不確かな情報の拡散等にもご配慮くださいますようお願いいたします。

- ④ 学校の休校措置期間につきましては、原則、陽性反応者が確認され、保健所による濃厚接触者の特定が完了するまでの間となっております。よって、休校期間は各校の発生状況や濃厚接触者の広がりにより異なります。ご理解のほどよろしくようお願いいたします。

大東市教育委員会としましては子どもたちと教職員、そのご家族をしっかりと守っていきながら、学びの機会を継続・創出していく所存です。

コロナ対策で最も大切なことは、日常の生活を極力維持しつつも、感染の広がりを迅速に食い止めることです。以前にもお伝えしたように不安な気持ちはウイルス以上に広がりますが、私は同じように勇気や思いやりも広がっていくと信じています。

引き続き、保護者の皆様のご理解とお力添えをよろしくようお願いいたします。